

様式第1号

会 議 録

会 議 の 名 称	所沢市子ども・子育て会議（令和6年度第1回）
開 催 日 時	令和6年5月21日（火） 午前10時00分から午前11時55分まで
開 催 場 所	市役所8階大会議室
出席者の氏名	（会議録別表1）のとおり
欠席者の氏名	（会議録別表1）のとおり
議 題	議事 （1）各事業の進捗状況報告 （2）「保育所等における保育士配置に係る特例に関する 条例改正」について （3）「所沢市こども計画の全体構成案・骨子案」について （4）その他（こども家庭センターの設置） （地域型保育事業所の創設）
会 議 資 料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料1：第2期所沢市子ども・子育て支援事業計画 令和5年度進捗状況報告</li> <li>・資料2：議題2説明用資料</li> <li>・資料3：（県通知）保育所等における保育士配置に係る 特例に関する取扱いについて</li> <li>・資料4：（県資料）保育所等での職員配置基準の特例</li> <li>・資料5：（厚労省通知）保育所等における保育士配置に 係る特例について</li> <li>・資料6：こども計画策定の方針</li> <li>・資料7：こども計画策定スケジュール</li> <li>・資料8：所沢市こども計画【骨子案】</li> <li>・追加資料1：事前意見一覧</li> <li>・追加資料2：所沢市子ども・子育て支援に関するアンケ ート調査 概要</li> <li>・参考資料1：第2期所沢市子ども・子育て支援事業計画 令和5年度見直し版</li> <li>・参考資料2：子ども・子育て支援に関するアンケート 調査報告書</li> <li>・参考資料3：所沢市こども家庭センターリーフレット</li> <li>・参考資料4：広報ところざわ（令和6年5月号（抜粋））</li> </ul>
担 当 部 課 名	こども未来部 市来部長、小池次長、山下参事 こども政策課 中村主幹、高橋主査、川名主査、 木下主任、分部主任、奥主事

	こども支援課 田井課長 こども福祉課 加賀谷課長 青少年課 榎本課長 保育幼稚園課 青木課長、東主幹 こども家庭センター 松井センター長、美甘主幹 (事務局) こども未来部こども政策課 電話 04-2998-9415
コンサル	株式会社サーベイリサーチセンター: 水谷、宮口

会議録

(会議録別表 1)

所沢市子ども・子育て会議委員会名簿

	氏名	出欠席状況	選出母体等
1	城崎 理恵	出席	市民公募
2	石川 美穂	出席	市民公募
3	中村 まどか	出席	市民公募
4	藤原 秀太	出席	市民公募
5	野本 理恵	欠席	所沢商工会議所
6	渡辺 良雄	出席	所沢地区労働組合協議会
7	渡辺 由美子	出席	所沢市私立幼稚園協会
8	川口 貴史	出席	埼玉県保育協議会
9	後藤 泰秀	出席	地域型保育事業運営団体
10	小松 君恵	出席	地域子育て支援拠点事業運営団体
11	秋山 展子	出席	学校法人 秋草学園 秋草学園短期大学
12	仲田 智宏	出席	所沢市立小中学校校長会
13	秀島 寿子	出席	所沢市民生委員・児童委員連合会
14	小沢 貞泰	出席	子ども・子育て支援関係者
15	竹内 和代	出席	子ども・子育て支援関係者
16	田口 眞弓	出席	子ども・子育て支援関係者

発 言 者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
	<p>～ 開 会 ～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 委嘱状交付</li> <li>■ 市長挨拶</li> <li>■ 委員・事務局職員紹介</li> <li>■ 会長・副会長の選出</li> <li>■ 会長挨拶</li> <li>■ 副会長挨拶</li> <li>■ 会議の公開・非公開等の検討</li> <li>■ 傍聴確認</li> <li>■ 資料の確認</li> </ul> <p>≪議事 1 の「各事業の進捗状況報告」について≫ ～事務局より資料 1 に基づき説明～</p> <p>委員 資料 1 の取組課題の中で、保育施設の新設の状況についてお聞きしたい。</p> <p>事務局 (こども政策課) 保育施設の新設は、保育需要などの状況を見ながら検討していくこととしている。</p> <p>委員 今年の保育園の保留扱いが 699 名になっている。2 月に通知をもらい 4 月までに保育園探しをした結果、入れなかった人が待機児になるが、この数字をみると 60 名定員であれば保育園が 10 ヶ所ないと解消できないという計算になる。保育施設の状況を見るのではなくすぐにも着手しなければ間に合わないのではないか。</p> <p>事務局 (保育幼稚園課) 昨年度は 819 人の保留児がいたが、施設整備等を進めた結果、120 人ほど減少した。この保留の中には育休延長を最初から目的として申請されている方もいるため、そうした状況を踏まえて進めたい。</p> <p>委員 No. 8 の地域子育て支援拠点事業について、コロナが明けて令和 4 年から 5 年で約 42,000 人増加している。質は向上しているものの、量が非常に増えているため増設が今後の課題となっているが、増設計画等何か考えがあれば教えてほしい。</p>

事務局	<p>(こども支援課)</p> <p>42,000 人増は昨年までコロナの関係で市外の方を抑制したものが本年度解除されたことで増加したと考えられる。担当者会議等で意見をもらっているが、現時点では当面の施設で実施する方向で進め、さらに増加するようであれば、対象施設も含めて検討したい。</p>
委員	<p>保育園の一時保育について、利用回数の上限を増やすなど、より預けやすくなってほしい。また、一時保育をしてくれる保育園でアレルギー対応をしてほしい。サブスクを導入する園が増えたら見栄えがよくなるのではないか。</p>
事務局	<p>(こども支援課)</p> <p>一時預かりは緊急であれば預かり可能であり、リフレッシュでは月 2 回まで利用可能なため、うまく使い分けてほしい。アレルギー対応拠点は市役所で今後把握し、ホームページ等でお知らせしたい。</p>
委員	<p>(保育幼稚園課)</p> <p>民間園では各事業所の考えでサブスクを既に導入しているところがあると伺っている。公立園は導入について課題等を整理しているため、引き続き研究していきたい。</p>
委員	<p>近所の有志で、お母さんと 0、1 歳ぐらいのお子さんを月に 1 回、20 組ほど集めて世話をしており、そこで保育園の結果をできれば 12 月頃に出してほしいという声をよく聞く。2 月に通知する理由を教えてください。</p>
事務局	<p>(保育幼稚園課)</p> <p>保育園の 4 月入園の結果通知については、年間を通したスケジュールから 2 月通知となっている。案内をするための紹介冊子や入園案内への同封物の作成を考慮すると 11 月の入園申請となり、その後申請書の入力作業等を行うとなると最短で 2 月通知となっている。なるべく早く通知したいと考えているため、作業の効率化等を今後も検討していきたい。</p>
委員	<p>冊子の発注を早めたり、11 月の入園申請を 9 月に早めたりできないのか。結果が早く出れば次を探ることができるため、スピーディーに対応してほしい。</p>

事務局	<p>(保育幼稚園課)</p> <p>9月の終わり頃に入園案内の冊子等が納品されるスケジュールになっている。年度当初から入園案内の内容の見直し作業は進めているが、文言や利用調整指数の精査は慎重に行う必要があるため、現状では間に合っていない。今後作業の効率化等図っていきながら、なるべく早くお知らせできるように検討したい。</p>
委員	<p>現状、2月の通知がどれくらいまで縮まる予測か。</p>
事務局	<p>(保育幼稚園課)</p> <p>システム的な改修が必要になる可能性があるため、どれくらい短縮できるかどうか現時点では回答できない。</p>
委員	<p>幼稚園利用の検討を促していただいたり、色々なものを掲示していただいたりしたが、実際の現場としてはそうした案内を見る機会や相談する時間を取れないため、案内をもらっても届いていないのが現状だと思う。職場の中や今まで利用していた施設の先生、産婦人科の先生から案内をもらうことも多いため、そうしたところに情報提供を促すようにしてはどうか。また、認可外保育園は経営も大変苦勞されているため、認可外保育園についても少し促したりできないか。</p>
事務局	<p>(保育幼稚園課)</p> <p>幼稚園等の周知は、現状ホームページや保育園の入園案内等への封入で案内している。今後も周知については幅広いところからご意見等をいただき検討したい。認可外でも幼稚園でも、まず施設自身の周知もあると思うため、市として何ができるか考えていきたい。</p>
委員	<p>私が園長をしている幼稚園でも預かり保育を実施しており、利用者も多い。系列園では1日70~80人の子どもを預かっているところもある。周知をしていただくと幼稚園の入園にも繋がる。既存施設を活用するのであれば幼稚園の幼保連携型認定こども園への移行ということも考えられるのではないか。</p>
委員	<p>市長が変わり育休退園がなくなったことで、保育園の提供事業が昨年より難しくなるのではないか。その影響について伺いたい。もう一点、ここではハード面を改善することで母子関係、子育てを支援していくと思うが、私の立場では子育て支援はできるだけ早い方が良く、伴走型支援ということで妊娠8ヶ月で面談をしている。しかし伴走型</p>

事務局	<p>支援は全国的にかなり問題が出ている状況であるため、できるだけ早目に産後ケアも含めて早期対応、案内をしていただきたい。また、昨今実母との関係が非常に悪い方々が増えており、頼ることができず母親が自分で抱えてしまっているケースが多い。そういう時に経験豊かなファミサポの方々が支援を受けて好評だった事例が聞かれている。支援者の高齢化が進んでいるため、子育てを離れた比較的若い世代の支援者を探すためにも、時給を上げる等の待遇の改善策があれば具体的に教えてほしい。</p> <p>(保育幼稚園課)</p> <p>まず、育休退園の運用廃止が待機児童への程度影響したのかを測るのは難しいところだが、これまでは、育休退園により年度途中で退園する子どもが一定数いたため、年度の途中の空きがある程度あったが、10月30日以降はその空きが減っていると感じている。</p> <p>(こども家庭センター)</p> <p>子育て支援は早期対応が重要であるのはまさにその通りだと思っている。そういう視点で早期に対応し、切れ目なく寄り添っていくことを重要と考えて、保健と福祉の一体化のために、今年、こども家庭センターが保健センター内に開設された。また、令和5年度から妊娠届時の面談と新生児訪問がほぼ100%に近い形で実施できており、妊産婦さんのご家庭に情報を個別に届けやすくなったと実感している。産後ケアについても妊娠届時から出産後について案内をしており、受けていただく事業所を増やしていくことも重要と思うが、今後も事業について周知を図っていききたい。同じ組織となったことで母子保健、妊婦申請時のところで気になる方、ご相談受けたことについては地区の保健師、児童相談にかなりスムーズにつなげるようになったため、今後子育て支援の早期対応については、引き続き力を入れていきたい。</p> <p>(こども支援課)</p> <p>ファミリーサポートセンター事業の会員確保については、会員向けの養成講座を民生委員や児童委員、社会福祉協議会の登録ボランティア、地域福祉サポーター会全体会や高齢者大学等の機会にチラシ配布等を行い、周知に努めている。会員の条件は、所沢市内に在住の18歳以上で心身ともに健康援助活動に理解関心があり、ファミリーサポートセンターが実施する援助会員養成講座、講習会を修了した方をお願いしている。援助会員数の数は、令和3年度462人、令和4年度509人、令和5年度515人と、年々増加している。時給は平日朝7時から夕方、夜7時までで一時間当たり700円、土日・休日では一時間当た</p>
-----	---

<p>委員</p>	<p>り 800 円となっている。</p> <p>最低賃金が保証されていない時給設定に驚きを隠せない。早急に待遇改善をしてほしい。産後ケアは母子には周知されていると思うが、広報等で全面的に取り上げて一般市民にも広報することで周囲が母親に声をかけることができるため、周知を検討いただきたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>(こども支援課)</p> <p>先程の時給の補足だがファミリーサポートセンター事業はボランティア事業のため労働法に基づくものではない。とはいえ、ご意見を踏まえて今後検討していきたい。</p>
<p>委員</p>	<p>民生委員の中でも児童福祉研修部会、ファミリーサポートセンターの講習を受講した人がおり、確実に浸透してきていることがうかがえる。市民児童委員を経験しており、小学校等にも詳しく適した人材であると思うが、若い人がそれを仕事とするのであれば待遇はもう少し良くしたほうが良い。</p>
<p>委員</p>	<p>保育園の入園通知の件、保育園側から申し上げると、保育園の受け入れ人数の確定等の事情から2月の通知が精いっぱいだと思う。園は次年度の受け入れ可能人数を市に提出するが、保育士の確保が難しい状況の中、9月時点で、次年度の保育士が確保できる見込みがあったとしても、その後に保育士の事情が変わる可能性も高く、早い段階で受け入れ可能人数を明確に出せない。もちろん我々も早く通知したい気持ちはあるが、次年度の受け入れの状況等々の把握が難しいところもあるため、ご理解いただきたい。</p>
<p>委員</p>	<p>乳児家庭全戸訪問事業について、産後うつのスクリーニング等も対応していただいているようだが、産前産後のケアは同じ方が一貫して対応しているのか。また、他自治体のサポート事業を参考にして進めていくことはできないのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>(こども家庭センター)</p> <p>乳児の全戸訪問については、最初は助産師、保健師が訪問させていただいている。人事異動等により途中で変わってしまうこともあるが、基本的にその地区は同じ保健師が担当していく。他市の事例についてもなるべく情報を仕入れるようにしているが、ぜひ情報提供のご協力をいただきたい。</p>



<p>会長</p> <p>事務局</p>	<p>≪議事2「保育所等における保育士配置に係る特例に関する条例改正」について≫ ～事務局より資料2～5に基づき説明～</p> <p>【質問等なし】</p> <p>≪議事3「所沢市こども計画の全体構成案・骨子案」について≫ ～事務局より資料6～8に基づき説明～</p> <p>【質問等なし】メールで意見を受け付ける</p> <p>≪議事4 その他（こども家庭センターの設置）について≫ ～事務局よりリーフレット、広報を参考資料として説明～</p> <p>≪議事4 その他（地域型保育事業所の創設）について≫ ～事務局より説明～</p> <p>【質問等なし】</p> <p>以上で、本日の議事はすべて終了する。</p> <p>議事3については後日メールにてご案内する。</p> <p>■次回開催の案内 8月下旬の開催を予定</p> <p>～ 閉 会 ～</p>
----------------------	---